

VORFORCE NEO 機器リファレンス

UDCIII 編

おことわり

この「VORFORCE NEO 機器リファレンス UDCIII 編」(以下、本書と記します)は弊社メンテナンス指示のもとでご利用いただくことを想定しています。よくお読みになり、その内容を十分ご理解いただいた上で、本書をご活用ください。
 なお、HCの各操作方法について詳細は当該のVORFORCE NEO 取扱説明書をご参照ください。
 本書の内容に沿わない誤った使用方法によるトラブルに関しては、いかなる理由に関わらず弊社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

機器概要

周辺機器(島金庫/計数機など)データを取得して、当該データを「SCIIIユニット」へ送信します。
 設置台数は周辺機器と接続してご利用いただいている台数により異なります。

設置状況

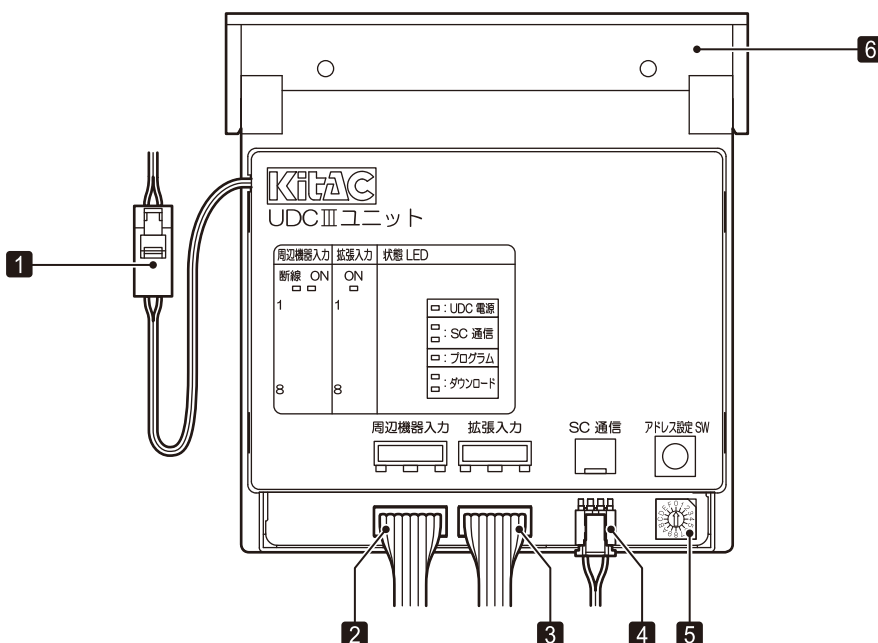
設置場所 ()

バージョン情報 ()

※ 備考

機器外観

弊社メンテナンスからUDCIIIユニットに関して対処のお願いがあった場合には、以下を参考にしてください。

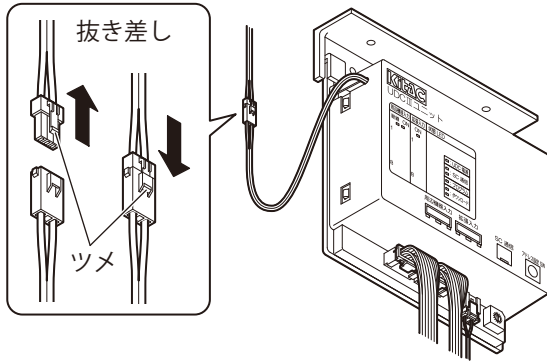


- 1 電源コネクタ
- 2 [周辺機器入力]コネクタ
- 3 [拡張入力]コネクタ
- 4 [SC通信]コネクタ
- 5 [アドレス設定SW]
- 6 ブラケットB

→ 各コネクタへのケーブル接続状況は、お客様の店舗環境により異なります。

異常発生時の対処方法

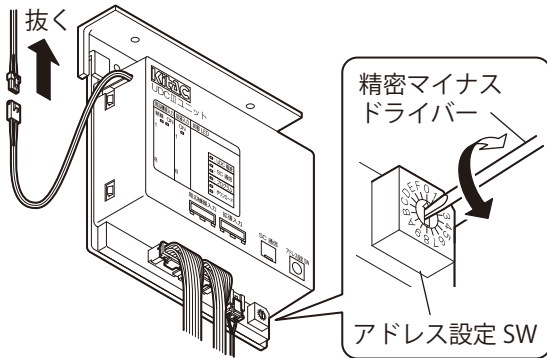
電源コネクタのケーブルを抜き差し



- ケーブルを抜くときは、ツメを押しながらかいてください。
差すときは、“カチッ”と音が鳴りロックがかかるまで押し込んでください。

[アドレス設定SW]を確認

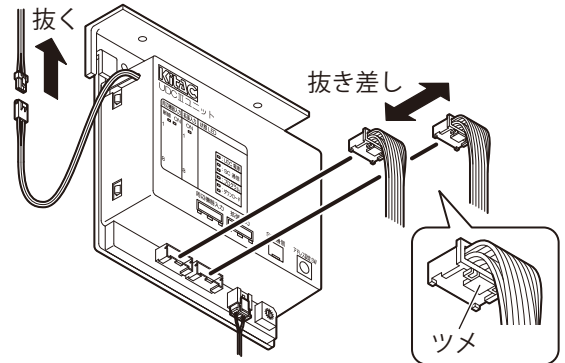
- 重要!**
スイッチの設定を行う前には必ず、電源コネクタのケーブルを抜いてから行ってください。



- 弊社メンテナンスの指示に従い確認してください。
→ スイッチは、精密マイナスドライバーを使って設定してください。

[周辺機器入力] コネクタと [拡張入力] コネクタのケーブルを抜き差し

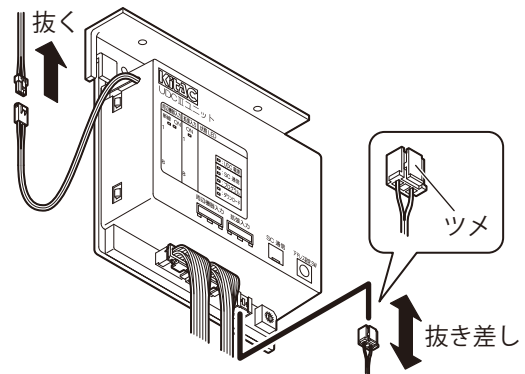
- 重要!**
・ケーブルを抜き差しする前には必ず、電源コネクタのケーブルを抜いてから行ってください。
・抜いたケーブルは必ず元のコネクタに差し戻してください。



- ケーブルを抜くときは、ツメを押しながらかいてください。
差すときは、“カチッ”と音が鳴りロックがかかるまで押し込んでください。

[SC通信] コネクタのケーブルを抜き差し

- 重要!**
ケーブルを抜き差しする前には必ず、電源コネクタのケーブルを抜いてから行ってください。



- ケーブルを抜くときは、ツメを押しながらかいてください。
差すときは、“カチッ”と音が鳴りロックがかかるまで押し込んでください。

UDCIIIユニット交換

交換前の注意

- UDCIIIユニットの交換は、弊社メンテナンスから指示があった場合のみ行ってください。
- 通信異常が発生している場合には、ケーブルの接続やLEDなどを確認してください。*1
- 発生している障害によっては、交換しても復旧しない場合があります。(例えば通信ケーブル不良の場合などがあります。)
- [アドレス]スイッチの設定には、精密マイナスドライバー(直径：2.5mm～3.0mm)が必要です。
- 交換するとUDCIIIユニットの配下に接続されている周辺機器の計数データがクリアされます。
- 交換は営業時間外に行ってください。交換前にHC状態が[HC：閉店後]または[HC：開店前]になっていることを確認してください。交換には時間がかかる場合があるため、開店前は時間に余裕を持って行ってください。
- 交換しても復旧しない場合には、弊社メンテナンスまでお問い合わせください。

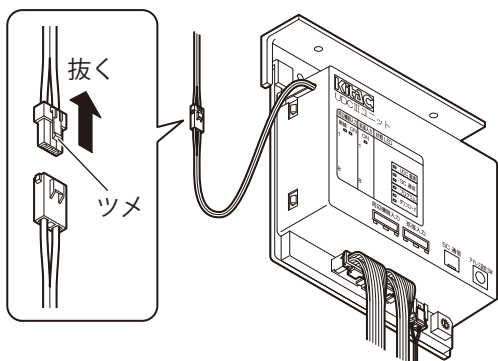
🗨️ ヒント

*1：参照「スタートアップガイド 島内機器との通信異常」

交換手順

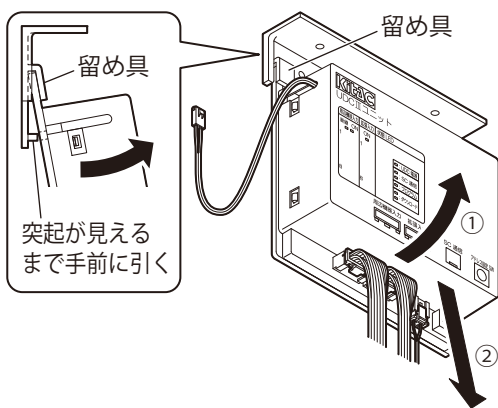
ここでは、撤去する設置中のUDCIIIを「旧UDCIII」、交換して新たに設置するUDCIIIを「新UDCIII」と表記します。

1 旧UDCIIIの電源コネクタからケーブルを抜く。



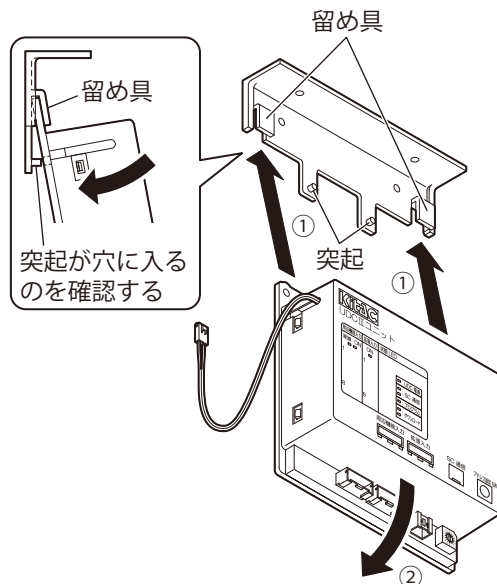
→ ケーブルを抜くときは、ツメを押しながら抜いてください。

2 旧UDCIIIをブラケットBから取り外す。



- 旧UDCIIIの取り外しは、の半分より下を持って、少し手前側へ引き起こしてからそのまま下へ引き抜いてください。
- 取り外しの際に留め具部分が折れないように注意してください。

3 新UDCIIIをブラケットBに取り付ける。

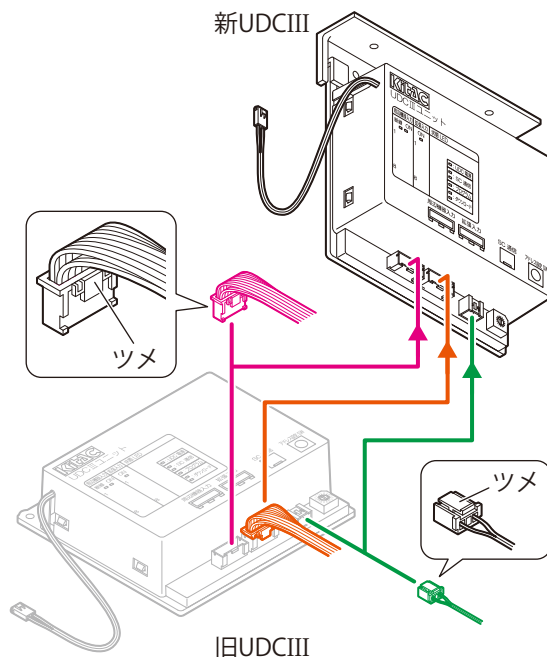


- 新UDCIIIの取り付けは、の半分より下を持って、少し手前側へ傾けながら上に差し込みます。
- 取り付けの際に留め具部分が折れないように注意してください。

4 旧UDCIIIの各コネクタに接続されているケーブルを新UDCIIIへ差し替える。

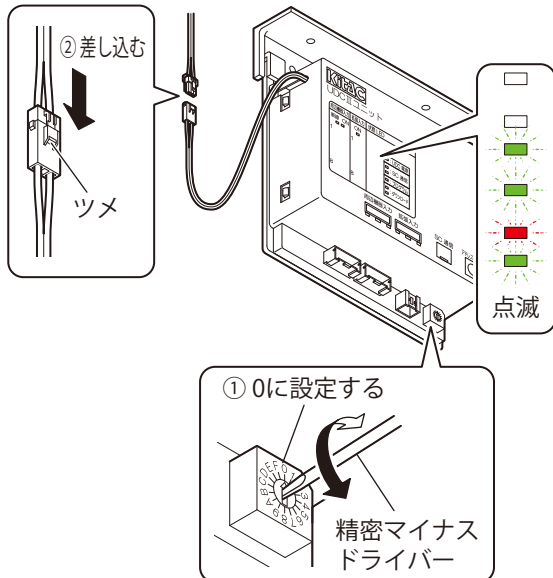
🚨 重要!

接続間違いを防ぐため、必ず1本ずつ同じ位置へ差し替えてください



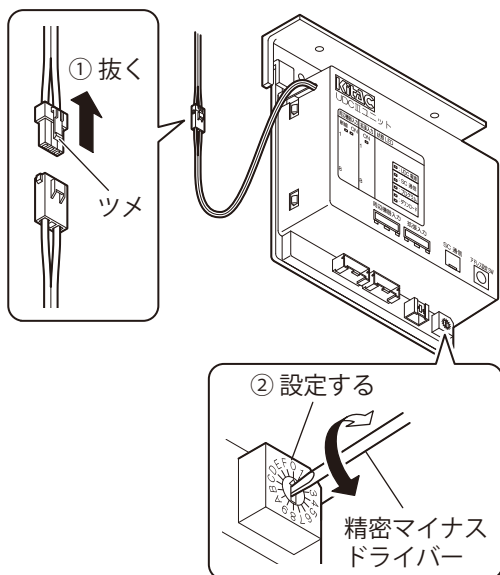
- ケーブルを抜くときは、ツメを押しながら抜いてください。差しときは、“カチッ”と音が鳴りロックがかかるまで押し込んでください。

- 5** 新UDCIIIの[アドレス]スイッチを0に設定してから、[AC24V 電源]コネクタのケーブルを差し込む。
新UDCIIIが初期化されます。



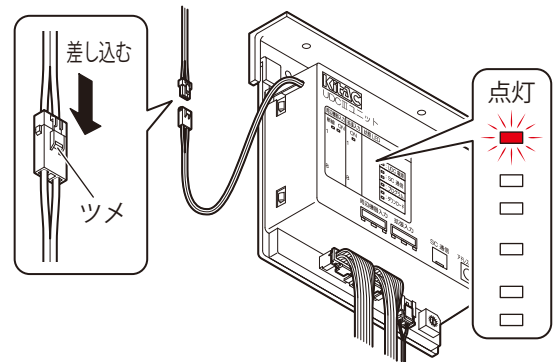
- ケーブルを差すときは、“カチッ”と音が鳴りロックがかかるまで押し込んでください。
- スイッチは、精密マイナスドライバーを使って設定してください。
- [状態LED]のLED下側4つが一斉に点滅することを確認してください。

- 6** 新UDCIIIから[AC24V 電源]コネクタのケーブルを抜いてから、新UDCIIIの[アドレス]スイッチを取り外した旧UDCIIIと同じ値にする。



- ケーブルを抜くときは、ツメを押しながら抜いてください。
- スイッチは、精密マイナスドライバーを使って設定してください。

- 7** 新UDCIIIの電源コネクタにケーブルを差し込む。



- ケーブルを差すときは、“カチッ”と音が鳴りロックがかかるまで押し込んでください。
- [状態LED]内の[UDC電源]LED(赤)が点灯することを確認してください。

交換後の確認

- 通信異常が起きていないか、事務所端末の[稼動状況]で確認してください。*1
- 交換したUDCIIIユニットのバージョンが、他のUDCIIIユニットと同じバージョンであることを確認してください。バージョンが違う場合には、交換したUDCIIIユニットを取り外し、弊社メンテナンスまでお問い合わせください。*2
- UDCIIIユニットの動作確認をテストモードで行ってください。*3

☺ヒント

- *1：参照「スタートアップガイド_通信状態の確認」
- *2：参照「スタートアップガイド_接続機器のバージョン確認」
- *3：参照「スタートアップガイド_試し打ち(テストモード)」